

【はじめに】

こんにちは。国際文化学科2年の平澤美衣奈です。私は現在アメリカ、オハイオ州にあるフィンドレー大学に留学をしています。この月例報告書を通じて私のアメリカでの留學生活について報告していきたいと思います。

【オハイオ州 フィンドレーについて】

フィンドレーは自然豊かな田舎街にあり、アメリカの中では比較的治安の良い場所だと思います。しかし、一つ一つの建物が点在しており、自動車がないため時々不便も感じます。

【諸手続きについて】

手続きの種類は入国前に必要な手続きと、入国後に必要な手続きの主に2つです。入国前の手続きとは、ビザに関するものや保険に関するもので、準備に時間のかかるものばかりなので、時間に余裕を持って準備することが必要でした。入国後の手続きは主に大学生活における、授業の登録や食事、寮に関することです。留學生である私たちの場合は複雑な手続きが必要で、分からないことがあっても基本的には、英語で尋ねて解決することが必要となりかなり苦労したと思います。ですが、よい英語を話す機会になりました。



オリエンテーション



サンドバレーボール

【生活面について】

私の場合は、日本人が5人と現地の学生が8人のシェアハウスで生活しています。日本人の学生も文芸大生だけでなく、千葉県や福井県からの留学生もおり充実した日々を送っています。まだまだスムーズに英語が出てくるわけではないものの、ハウスメイトの誕生日には誕生日パーティーを行ったり、ルームメイトとは日本のアニメの話をしたり、寮でも英語を話す機会は多くあります。

【学校生活について】

学校が始まってから、新入生のためのウェルカムウィークは1週間続き、新たな出会いがたくさんありました。毎日様々なレクリエーションが用意されており、アメリカの文化を体験することができました。

ウェルカムウィークが終わってもビンゴ大会やアイスクリームやクッキーを食べるイベントなど毎日イベントが行われており、1日は本当にあっという間に過ぎてしまいます。

授業に関しては、私は基本的に IELP という英語学習者向けのプログラムをとっており、コーラスのクラスのみ学部授業をとっています。IELP の授業は、Composition, Grammar, Listening, Communication, Reading の5つの授業があります。授業の形態は日本では考えられないほど自由で、よくミニゲームをして学習をします。コーラスの授業は、英語の歌だけでなくフランス語や韓国語の歌も歌います。とても難しいですがその分やりがいがあります。またコーラスのクラスでは、キャンプに行ってキャンプファイヤーをしたり、山登りのようなハイキングをしたり、コーラスの授業をとっていなかったらできない経験をたくさんすることができました。



ハイキング



ハウスメイトの誕生日



コーラスのコンサート